

平成26年度当初予算 予算要求シート

整理番号	19 - 018	マスタープラン 3つの挑戦	低炭素	マスタープラン 施策番号	5 - 1	局・課名	建設局・土木監理課
区分	重点						(単位 千円)

事業名	道路照明灯LED更新事業				平成24年度決算額	平成25年度予算額	平成26年度要求額
				事業費	18,737	30,886	45,500
関連事業				事業期間	H ~ H	全体事業費	
事業目的	交通安全施設である道路照明灯のLED化を実施することにより、通行の安全確保の役割に加えて、ランニングコストを抑えることにより維持管理経費の縮減を図る。また、消費電力が少なく、CO2の排出量削減による低炭素化・省エネルギー化の実現に貢献する。			今年度要求のポイント			
				LED道路照明灯の導入にあたって、国府道のナトリウム灯を対象にしたLED更新工事にかかる費用を要求額とした。また、国府道の照明灯のLED照明導入方法について既存の現状を調査し検討を行う。			
事業内容	LED照明灯は、既存の道路照明灯（水銀灯やナトリウム灯）と比べ、消費電力が小さく製品寿命が長いという特性があり、環境にやさしい次世代の照明灯として注目されている。このLED照明灯を使い、道路照明灯の更新工事を行う。			主な要求内容 (単位：千円)			
	道路照明灯LED更新工事 府道富田林泉大津線 約80基			項目	25年度予算	26年度要求額	内容・積算等
	道路照明灯LED導入方針検討業務 対象路線 国府道 約2,000基			工事請負費等	30,886	45,500	LED更新工事 約80基
							LED導入方針検討
				その他			
				合計	30,886	45,500	
スケジュール（経過及び今後展開）				その他 特記事項			
【経過（～25年度）】		【26年度】		【今後（27年度～）】		大阪府や大阪市等他の自治体の動向を踏まえ、幹線道路(国道および府道)を対象に、リース方式によるLED導入について検討中。	
駅前広場、中心市街地の市道、幹線道路照明灯を対象に、LED照明灯への切り替え工事を実施。事業実施効果の検証。		LED製品のライフサイクルコスト削減効果を踏まえ、道路照明灯のLED更新を順次実施。事業実施効果の検証。		LED製品のライフサイクルコスト削減効果を踏まえ、道路照明灯のLED更新を順次実施。			